



たま防犯だより

発行責任者 多摩防犯協会
 末吉 一夫
 編集 多摩警察署内
 多摩防犯協会事務局
 電話/FAX(044)935-5620
 多摩警察署
 電話 044-922-0110
 印刷所 井上印刷所

残暑お見舞い申し上げます

多摩防犯協会 定時総会開催

令和五年度定時総会が六月八日(木)登戸柏屋で開催されました。

総会には、多摩警察署千葉生活安全課長の司会で始まりました。最初に、主催者を代表して多摩防犯協会末吉会長より、「令和四年度の防犯活動及び六十周年記念事業に対する協力に感謝するとともに、より一層の安心・安全の街にする決意が表明されました。」その中で、六十周年記念事業記念品としてミニバトロールカーの新規購入、電動自転車や防犯機能の付いた留守電の贈呈等を行ったことの披露がありました。

引き続き、水きにわたり地域防犯活動に尽力された個人、団体の方々に防犯功労者表彰が行われ、植松署長より感謝状が、末吉会長から記念品が贈呈されました。

表彰式に続き、ご来賓の植松宏文多摩警察署長と藤井智弘多摩区長のお二人から祝辞を頂いた後、総会議事に入りました。

議長には、栗谷町会の井田雅春会長が選任され、本日の出席、委任状を含め本総会が成立する旨の報告後、議事に入りました。

議事は、最初に「令和四年度事

多摩防犯協会 坂本 顕隆

業報告」「令和四年度決算報告」「監査報告」が行われ、一括審議の結果賛成多数で可決承認されました。続いて、「令和五年度事業計画(案)」「令和五年度予算(案)」が上程され、審議の結果、賛成多数で原案通り可決承認されました。最後に、千葉生活安全課長から犯罪発生状況について講演があり、より一層の防犯活動を進めることを誓い合って総会は終了しました。



電話でキャッシュカードと言われたらサギ!!

地域網の目防犯活動

一、活動内容の検討

稲目町会 森 一美

(1) 町会内の防犯意識は比較的高いですが改めて、各世帯が犯罪に巻き込まれない様に注意喚起する。

(2) 町会として防犯意識を高め、活動を利用・協力しやすい環境づくりを推進する。

(3) 各世帯で来訪者の確認ができる施設計画を推進する。

(4) インターホンでの確認を徹底し、知らない人の訪問にはドアを開けない。

(5) 家の周りに隠れる場所を作らない、片づけを推進する。

(6) 留守とわかるような環境を作らない。

(7) 連絡網の活用、各班で不審者、不審車両などを見つけたときに、連絡しあえる環境づくりを確認し推進する。

(8) 二、町会員への周知徹底

(9) 町会員各自が防犯意識を高め、不審者や不審な車、また、振り込め詐欺などの電話があった場合、回覧板、掲示板を使い町会として情報を共有する。

三、防犯パトロールの実施

した場合は、情報提供してもらい、回覧板、掲示板を使い町会として情報を共有する。

(1) 令和四年十月二十九日(土)午前十一時から十二時まで、子供会ハロウィンに合わせて町会内の防犯パトロールを実施した。

(2) 令和四年十一月十三日(日)午前十時から十二時まで、芋ほり大会に合わせて、町会内の防犯パトロールを実施した。

(3) 年度事業の、年末年始防犯パトロールに合わせて実施した。



第二十三回 多摩防犯少年サッカー U-12大会開催

令和五年 三月五日(日) 会場 下布田小学校

地域の交流と青少年の健全・育成を目的に、四年ぶりに会場は下布田小学校にもどり、予選を勝ちぬいた八チームが参加しました。保護者の皆様、地域の皆様のたくさんの方の声をいただき、選手たちは日頃の成果を発揮してがんばりました。

- 優勝：中野島FCホワイト
- 準優勝：中野島FCブルー
- 第三位：三田SCネイビー
- 第四位：中野島FCサックス



防犯功労者表彰名

稲田地区

大津 恵 男

嘉弓 三 男

高田 祐 市

生田地区

本多 正 典

森 一 美

玉井 信 重

特別会員

福 嶋 加代美

東菅幼稚園 佐保田 ともこ

東亜商事(株) 伊藤 俊 美

川崎国際生田緑地ゴルフ場

松田 有 司

防犯指導員

窪田 潤 一

自転車には複数のカギを掛けましょう

多摩防犯協会創立六十周年 記念祝賀会開催

多摩防犯協会創立六十周年を迎え令和五年三月十七日（金）、登戸

「柏屋」で祝賀会を開催しました。

六十周年と言う節目の年です。で、多くの関係者をお招きしての開催を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症防止の関係で会場の人数に制限（五十四名以内）があり参加者が限られてしまいました。

当日は、多摩防犯協会副会長（吉田輝久）の司会で、濃沼健夫副会長の「開会のことば」で開催され、続いて主催者を代表して、末吉会

多摩防犯協会副会長 吉田 輝久

長から「三年間コロナ禍の制限された中での活動でしたが、皆様のご協力を頂き、防犯活動が円滑に出来ました。」と感謝のことばが述べられました。

引き続き「ご来賓の祝辞」に移り、多摩防犯協会顧問、多摩警察署の植松宏文署長様、続いて同じく顧問の多摩区長、藤井智弘様からご祝辞を頂きました。

ご祝辞終了後、多摩警察署への記念品贈呈に移り、末吉会長から「電動自転車三台」と「迷惑電話防止機能付き器機二十台」贈呈の目録を植松署長にお渡ししました。



上記の、第一部の式典終了後、二部の懇親会に移り多摩防犯協会顧問の関口鐘雪様の乾杯のご発声により、なごやかな歓談となりました。

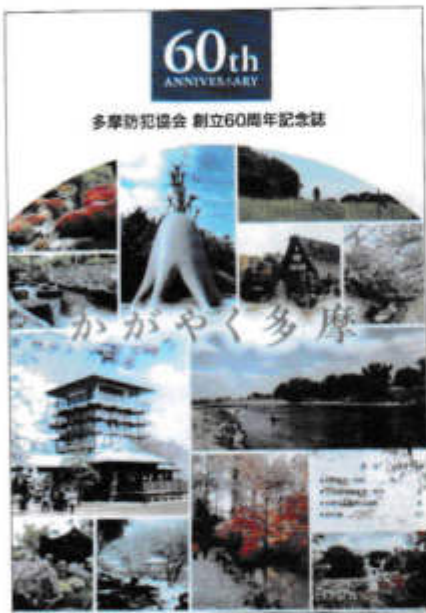
なお、今回の「創立六十周年記念祝賀会開催」に当り左記の三つの部会を立ち上げ推進しました。

① 式典部会

② 記念誌部会

③ 記念品部会

また②記念誌部会「かがやく多摩」はA4版十八ページのカラー刷りで「この十年間の主な出来事・犯罪傾向・会員数」また「多摩防犯協会の活動」等々、多彩な内容を掲載致しました。



令和5年5月31日に納車されました。



夜間は明るい人通りの多い道を利用しましょう

着任のご挨拶



生活安全課 課長
千葉 康弘

多摩防犯協会の皆様、はじめまして。春の人事異動で、生活安全課長として着任しました千葉と申します。

多摩防犯協会の皆様方には、平素から、見守り活動や地域安全活動等をはじめ、多摩警察署における各種活動において、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

出身は、神奈川県相模原市で、妻と長男長女と四人で暮らしています。

今までの経歴ですが、県西生地区での勤務が多く、川崎市内での勤務は、今回が初めてになります。多摩区の印象ですが、住民の方々の防犯意識が非常に高いということです。

新型コロナウイルスが五類に変更されたことから、防犯講話や防犯キャンペーン等を積極的にを行い、犯罪の予防未然防止に務めてまいりますので、何卒よろしくお願いたします。

着任のご挨拶



生活安全課 防犯係
三輪 顕哉

多摩防犯協会の皆様、はじめまして。今年の春の人事異動で、青葉警察署から異動して参りました三輪顕哉と申します。出身は神奈川県で、家族は妻と息子二人の四人暮らしです。

異動前までの多摩区のイメージは、川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム、よみうりランドや生田緑地等の観光名所が多い印象でしたが、実際に勤務してみても、魅力的な場所が多く、休日を利用して家族で遊びにきたい場所だと思っています。また、そんな魅力的な多摩区の安全安心を守ってきた皆様の防犯活動にかける熱量に驚かされました。これから多摩区の一員として、皆様と供に、さらに安心して暮らせる、笑顔が絶えない多摩区を作っていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いたします。

本年六月末現在の
犯罪発生状況について

生活安全課長 千葉 康弘

令和五年六月末現在の多摩区内における犯罪発生状況について、暫定数値ですが、ご説明します。

① 刑法犯認知件数は約一・五倍に
多摩区内の本年六月末現在の刑法犯の認知件数は四二六件で、前年同期比+一三三件、+四五・四%と増加傾向にあります。

② 自転車盗が約二倍発生
多摩区内の刑法犯認知件数を押し上げているのが、自転車盗になります。

自転車盗については、本年六月末現在で、一六八件認知しており、前年同期比+八一一件、+九三・一%の増加となっています。

自転車盗の増加は、多摩区内だけでなく川崎市内のすべての区において増加しております。

多摩区内の自転車盗の被害状況については、約六割が無施錠、約四割が施錠した状態で被害に遭われています。

自転車に駐輪する際は、必ず鍵を掛けるとともに、ワイヤー錠などを用いて、複数ロックにすることで、被害を防ぐことができますので、引き続きの注意喚起をお願いします。

私たちはダマされません！

特殊詐欺撲滅

多摩防犯協会 × 多摩警察署

医療費・保険料の還付手続きは絶対にATMではできません！！